

★6月上旬発売 新刊情報★

句集 **黒鍵** こっけん
荒井千佐代 著

殉教・被曝の地、長崎に生まれた著者は
教会のミサオルガン奏者として
歌い、弾き、祈りながら、
心と言葉を研ぎ澄ませてきた。
数々の受賞歴を持つ実力作家による
13年ぶり、待望の第四句集！



葉 = 井上弘美

四六判 上製 204頁 定価：2750円(税込10%)

〈作品抄〉

雛流す雛の髪をととのへて
 爆死者の墓の幾万鶴引けり
 螢を握りすぎたり死なせけり
 主に罪を負はせて真夜の髪洗ふ
 炎天を来て天折の葬を弾く
 臥す人に萩刈る音も障るなり
 レコードに針を置く音冬銀河
 除夜の潮さかのぼりをる被爆川
 磔の主の腰布や春の雪
 白鍵に黒鍵の影凍返る
 永遠でなきゆるゑ励むヒヤシンス

著者紹介◆荒井千佐代 (あらい ちさよ)

昭和24年、長崎生まれ。平成3年「沖」入会、能村登四郎に師事。
平成11年、句集『跳ね橋』により長崎県文学新人賞受賞。
平成12年、「系図」50句にて第三回朝日俳句新人賞受賞。
平成22年、第三句集『祝婚歌』により第25回長崎県文学賞受賞。
現在、「沖」「空」同人。俳人協会幹事。長崎新聞「きょうの一句」
選者、長崎新聞カルチャーセンター講師ほか。

ご注文はJRCへ FAX: 03-3294-2177

●JRC より全ての取次への出荷が可能です。●返品は長期にお受けします。(了解者：JRC 宮尾)

ご注文申込書	貴店名・帳合	注文数	発行 朔出版 電話・FAX 03-5926-4386
	(ご担当者名：)	冊	句集 黒鍵 荒井千佐代 著 四六判 / 上製 / 204頁 / 定価：2750円(本体2500+税10%)
			ISBN978-4-908978-89-0 C0092